

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和7年4月28日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名

経理責任者名

(又は議員名

藤間 隆太

)

令和6年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり
令和6年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和6年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入

政務活動費 480,000 円

【内訳 40,000円×12月 】

2 支出 488,852 円

3 残額 0 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	1,352	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	1,352	パソコン
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	0	資料購入費	0	
広報費	487,500	広報紙等印刷製本費	410,000	広報紙
		送料	0	
		会場費	0	
		その他の経費	77,500	動画編集
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。

(別添様式1)

政 務 活 動 費 收 支 報 告 明 細 書

（会派（議員） 藤間 隆太 ）

(資料作成費、 1 枚中 1 枚)

[illegible]

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 藤間 隆太)

(資料作成費 No.1)

(領収証等貼付箇所)

Lenovo™

領 収 証 (クレジットカード利用証)

No. G900809310

レノボ・ジャパン合同会社

登録番号: T2010401057479

藤間 隆太

¥131,450 (税込)

10%対象 119,500円 消費税 11,950円

但し PC (パソコン) 一式代として

上記金額の領収として、

クレジットカードでお取り扱いいたしました。

2025年03月12日

〒101-0021 東京都千代田区外神田4丁目14番1号 秋葉原UDX

E-mail:rss@lenovo.com



政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 藤間 隆太)

(資料作成費 No.2)

(領収証等貼付箇所)

2025/04/25 17:22

Gmail - ご注文ありがとうございます

内容	配送方法	数量	小計(税込)
 ThinkBook16 Gen 7 Snapdragon : 価格com限定 マイクロソフトオフィス付き 21NHCT01WWJP5	標準配送	1	¥129,800
 Lenovo 16インチ トップロードケース T210(黒) 4X40T84061	標準配送	1	¥1,650
請求先住所: 8200013 福岡県 飯塚市 655-7 クレジットカード		出荷先住所: 8200013 福岡県 飯塚市 655-7 お届け希望時間帯: 夜間 (18-20時)	
		小計(税込): ¥271,150 割引額: -¥129,800 クーポン割引: -¥9,900 送料: 無料 合計(税込): ¥131,450	

その他のお買い物も引き続きお楽しみください:



モニター

[製品を見る](#)



周辺機器

[製品を見る](#)



Premium Care

[製品を見る](#)

(別添様式1)

政 務 活 動 費 収 支 報 告 明 細 書

(会派 (議員) 藤間 隆太)

(広報費、 1 枚中 1 枚)

支出年月日	科 目	内 容	金 額（円）	備 考
R6. 11. 1	その他の経費	活動報告動画編集料 （令和6年第3回定例会）	35,000	定例会報告12分動画
R7. 2. 4	広報紙等印刷製本費	活動報告書作成費6,000部A4サイズ （NewsLetter、A4）	50,000	6,000部手配り
R7. 3. 28	広報紙等印刷製本費	活動報告書作成費18,000部A3サイズ （2025年活動報告レポート）	360,000	18,000部手配り
R7. 3. 31	その他の経費	活動報告動画編集料 （令和6年第4回・令和7年第1回定例会、議員活動紹介動画）	42,500	定例会報告7分動画 議員活動紹介2分動画
小 計	広報紙等印刷製本費		410,000	
	送料		0	
	会場費		0	
	その他の経費		77,500	
合 計			487,500	

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 藤間 隆太)

(広報費 No.1)

(領収証等貼付箇所)

領 収 書

飯塚市議会議員 藤間隆太 様

発行日 2024年11月1日

下記、正に領収いたしました。

内田龍太郎

227-0046

神奈川県横浜市青葉区

たちばな台2-28-20

件名

動画編集

納品日

2024年10月25日

合計

35,000円 (税込み)

摘要	数量	単位	単価	金額
動画編集 (12分動画)	1	本	35,000	35,000
			合計	35,000

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 藤間 隆太)

(広報費 No.2)

RECEIPT
領収書

発行日 2025年2月4日

飯塚市議会議員 フジマリユウタ 様



領収金額

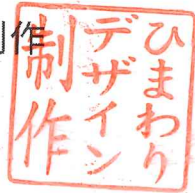
¥50,000-

市政報告書 (A4) 6,000部作成費用として
上記正に領収いたしました。

ひまわりデザイン制作

東京都練馬区貫井1-39-1-403

TEL:080-5476-8644



発行日: 令和6年2月4日

飯塚市議会議員 フジマリユウタ 様

納品書

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
下記の商品を納品いたします。内容をご確認の上、お気付きの点がございましたら、
お手数をおかけしますが、ご連絡をお願いいたします。

合計金額

¥50,000

No	品目	金額(税込)
1	市政報告書 (A4) 6,000部	50,000
2		
3		
4		
5		

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 藤間 隆太)

(広報費 No.3)

(領収証等貼付箇所)

領収書

発行日 2025年3月28日



飯塚市議会議員 フジマリユウタ 様

領収金額

¥360,000-

市政報告書 (A3両面) 18,000部作成費用として
上記正に領収いたしました。

ひまわりデザイン制作
東京都練馬区貫井1-39-1-403
TEL:080-5476-8644



発行日: 令和6年3月28日

飯塚市議会議員 フジマリユウタ 様

納品書

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
下記の商品を納品いたします。内容をご確認の上、お気付きの点がございましたら、
お手数をおかけしますが、ご連絡をお願いいたします。

合計金額

¥360,000

No	品目	金額(税込)
1	市政報告書6号 (A3両面) 18,000部	360,000
2		
3		
4		
5		

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 藤間 隆太)

(広報費 No.4)

(領収証等貼付箇所)

領 収 書

飯塚市議会議員 藤間隆太 様

発行日 2025年3月31日

下記、正に領収いたしました。

内田龍太郎
227-0046
神奈川県横浜市青葉区
たちばな台2-28-20

件名	動画編集
納品日	2025年3月27日

合計	42,500円 (税込み)
----	---------------

摘要	数量	単位	単価	金額
動画編集 (2分動画)	1	本	15,000	15,000
動画編集 (7分動画)	1	本	27,500	27,500
			合計	42,500

News Letter



大切なお知らせ

**令和7年度から飯塚市の
エリアワゴンの停留所が
118ヶ所（全体の3割）
削減となります。**



TOPIC①

飯塚市は「各交通機関の運行計画については、利用状況に基づき、利用実態に合わせた、より効果的、効率的な運行への改善・見直しを行う」と発表しました。しかし、実質的な内容は、利用者の少ないバスの停留所を廃止するという内容でした。

詳細はこちらからご覧いただけます。▶



TOPIC②

皆様のお住まいのエリアの停留所が廃止されるかどうかは、下記のQRコードから確認できます。ご不明の場合、藤間までTELいただければご回答します。

藤間隆太（090-3621-0013）

詳細はこちらからご覧いただけます。▶



TOPIC③

廃止の基準は、1日平均乗降者数0.1人／日未満の停留所を対象としています。「0.1人／日」とは、対象停留所において、10日（回）の運行に対して乗車、もしくは降車がある状態です。利用者があまりにも少ない停留所を削減することには、私は反対しません。しかし、多くの人が使う可能性がある場所には、新たに停留所を創設する必要があります。この考え方については、飯塚市役所も同意しています。

エリアワゴンの停留所を新しく一緒に作りませんか？

毎日人が使うような場所であれば、飯塚市役所が停留所の設置を検討します。ご家族、ご友人などと一緒に「この場所に停留所があれば是非使いたい」という声を聴かせていただだけませんか？一緒に市役所に対して交渉させていただきます。ぜひ、皆さまの声をお待ちしております。

フジマに教えてください！お困りごと



お困りごとがございましたら、お気軽にInstagramまたは公式LINEからご連絡くださいませ。一般的な市政のご相談に加えて、

「起業したいがこんなアイデアどう思いますか？」

「選挙に出たいがどうしたらいいですか？」

といったご相談も頂戴しております。

フジマリュウタへのお問い合わせはこちら▶



2025

8 Problems Facing Iizuka City and Their Solutions

飯塚市の8つの問題と解決策

8 Problems Facing Iizuka City and Their Solutions

01

止まらない人口減少
を食い止めるには



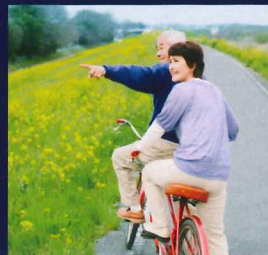
02

空き家を地域の力
に変えられるか



03

過疎地域の生活環境
を守り抜くために



04

バス路線廃止の危機
を乗り越えるには



05

伸び悩む教育水準
を飛躍させるには



06

若者の就労先不足を
どう解決するか



07

「公正な入札制度」
への挑戦



08

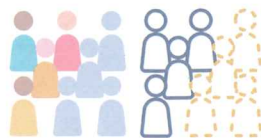
安心して暮らせる
市営住宅の再構築へ



論点①

止まらない人口減少を食い止めるには

子育てや住まいへの不安が解決されないままでは、「このまちで未来を築きたい」と思う人が減り、人口減少に拍車がかかります。



飯塚市が抱える最大の課題は、若い世代が安心して暮らし、挑戦できる場を整備できるかにかかっています。私は議会で、保育士配置基準や少人数学級の検討、子どもの習い事支援など、子育て環境の強化を提案し続けてきました。また、大学生起業支援の制度改正や販路拡大補助金の拡充、移住者向け住宅補助を通じ、住み続けたいまちづくりと地域経済の活性化を同時に進めています。今の飯塚には、検討だけで終わらない「力強い決断と実行」が必要です。私は現場の声を活かしながら施策を形にしてきました。これからも「挑戦できるまち・飯塚」を掲げ、誰もが将来を描けるまちづくりを全力で前進させます。

論点②

空き家を地域の力に変えられるか

管理されない空き家の増加は、まちの財産を損なうだけでなく、移住・定住の魅力をも削ぎ、地域を衰退させるリスクとなります。



飯塚市の空き家問題は景観や防犯だけでなく、地域価値そのものを揺るがす緊急課題です。私は議会で、空き家情報バンクの登録拡充と情報公開の強化を主張し、住民が活用しやすい仕組みづくりを求めてきました。さらに、こども食堂や地域交流拠点への転用補助制度を提案し、老朽家屋を「負債」から「資源」に変える具体策を示しております。加えて、福岡県内で進む空き家解体後の固定資産税減免制度を参考に、税の公平性を保ちながら危険家屋の除却を進めるべきと訴えてきました。「空き家を再生してこそ持続可能なまちづくりが実現する」という信念のもと、行政や市民、NPOと連携し、危機をチャンスに変えるリーダーシップを発揮してまいります。

論点③

過疎地域の生活環境を守り抜くために

通院や買い物にも苦勞する交通不便地では、高齢化が進むほど暮らしが成り立たなくなり、まちの魅力が失われるリスクが高まっています。



過疎地域において医療や買い物などのサービスが縮小されることは、高齢者や移動手段を持たない住民の暮らしを根底から揺るがす深刻な危機です。私は議会において、ICTや地域交通の整備を組み合わせた持続可能な地域支援策を強く訴えてまいりました。たとえば、デマンド型交通や乗合タクシーなどを活用し、通院や買物の不便を解消すると同時に、遠隔医療やオンライン注文といったデジタル技術も導入することで住民負担を軽減します。また、若年層の起業支援や地域資源を活かしたコミュニティビジネスによる移住促進と経済活性の両立を提起し、まち全体の活力を高める施策を提示してきました。私は既存の枠にとらわれず、行政各部門との連携を強化し、「現場の声を政策に活かす施策」で、過疎地域の未来を切り拓いてまいります。

2025

飯塚市の8つの問題と解決策

今月号では、藤間が飯塚市の問題と解決策について詳しく解説します。



お困りごとがございましたら、お気軽にインスタグラムまたは公式ラインからご連絡くださいませ。一般的な市政のご相談に加えて、『起業したいがこんなアイデアありますか？』『選挙に出たいがどうしたらいいですか？』といったご相談も頂戴しております。

Instagram
でのお問い合わせ



LINE

でのお問い合わせ



藤間の主張

04

論点④

バス路線廃止の危機を乗り越えるには

バス路線の廃止が進む中、高齢者や障がい者、移動手段を持たない住民が日常の買い物や通院に苦しみ、地域の結束や活力が失われつつあります。



バス路線の廃止は、高齢者や障がい者、免許を返納した方々にとって深刻な生活不安を引き起こします。私は議会で、コミュニティバスや乗合タクシーの導入について、地元企業と自治体の共同負担による仕組みを提案するなど、経済的負担の軽減を訴えてきました。「地域を支える足を守る」ことの重要性は、一般質問や決算質問でも繰り返し強調しており、現場の声を踏まえた具体策も提示しています。状況はすでに待たないであり、今こそ「検討」から「実行」へ移す時です。私は生活基盤を守る公共交通の再生に全力を尽くしてまいります。その実現には、行政だけでなく市民や事業者との連携が不可欠です。共に知恵を出し合い、持続可能な交通のあり方を築きます。

藤間の主張

05

論点⑤

伸び悩む教育水準を飛躍させるには

ICTを活用した教育や放課後支援が十分でなければ、ひとりひとりに合わせた学習が実現しにくく、意欲低下や格差拡大を招きかねません。



飯塚市では特に中学生の学力テストの結果が伸び悩んでいます。放置すれば将来的に地域社会や地元産業を支える人材が不足する深刻な懸念があります。私は議会で、少人数制によるきめ細かな指導や放課後学習支援、地域ボランティアの活用を訴えてきました。また、単に授業時間を増やすだけでなく、多様な学びを提供するため、放課後学習支援や地域ボランティアの参加も有意義です。一般質問では「地域一丸となり教育を盛り上げる仕組みづくり」を提案し、行政と住民の協働の重要性を強調しました。教育こそまちの未来を左右すると信じ、現場の声を丁寧にお伺いしながら、今後も積極的に提案を進めていきます。

藤間の主張

06

論点⑥

若者の就労先不足をどう解決するか

若者の就労先が十分に確保されなければ、地元離れが加速し、飯塚市の将来を支える人材が枯渇する深刻な危機に直面しかねません。



若者が地元で就職できず流出すれば、飯塚市の人材不足がますます深刻化します。私は議会で、既存企業の業態転換や新技術導入への補助を提案し、製造・サービス業の生産性を高めることで雇用を創出すべきだと訴えてきました。さらに、スタートアップ企業の誘致や地元大学との共同プログラムによるインターンシップの拡充により、若者が実践的スキルを地域で磨ける場が増えます。一般質問でも、多彩な働き方が実現できる飯塚をめざすべきと主張しました。私は「将来のまちを支えるのは若者」との信念を貫き、現場の声を政策に反映させながら、雇用の場を広げる政策を提言し続けてまいります。

飯塚市の8つの問題と解決策

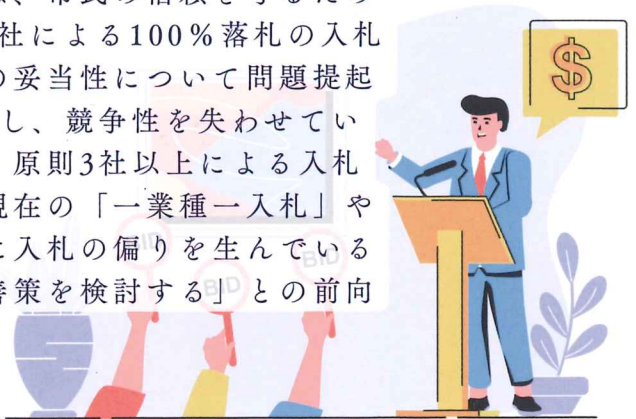
藤問
の主張
07

論点⑦

「公正な入札制度」への挑戦

現状の入札制度の不備により、不正や談合の温床となり、市民の信頼を損ねる要因となっています。

入札制度の公正性と透明性を確保することは、市民の信頼を守るために極めて重要です。2025年3月議会では、2社による100%落札の入札事例を取り上げ、談合の可能性や価格設定の妥当性について問題提起しました。私は、「現行制度が企業数を制限し、競争性を失わせている」ことに着目し、入札参加の制限緩和と、原則3社以上による入札制度への見直しを提案しました。さらに、現在の「一業種一入札」や「重複受注不可」といった制約が、結果的に入札の偏りを生んでいる点にも言及。市からは「課題と認識し、改善策を検討する」との前向きな答弁を引き出しました。



藤問
の主張
08

論点⑧

安心して暮らせる市営住宅の再構築へ

築年数の経過により老朽化した公営住宅が増加し、安全性や快適性に課題を抱えたまま放置されることは、市民生活の質の低下を招きます。

飯塚市の公営住宅は建築から数十年を経たものも多く、老朽化や空き住戸の増加が深刻な課題となっています。私は決算委員会にて、老朽住宅の建て替えや空き住戸の利活用に関する提案を行い、改善の方向性を具体的に示してきました。特に、バリアフリー対応や省エネ設計を取り入れた住宅整備を進めることで、高齢者や障がい者、子育て世帯も安心して暮らせる環境が整います。さらに、空き住戸の一部を地域の交流拠点に転用し、コミュニティ機能を高めることで、防災や福祉の拠点としても活用できると提案しました。私は、安全・快適・持続可能な公営住宅の再構築を訴え続け、市民の暮らしを守る政策を前進させてまいります。



8 Problems Facing Iizuka City and Their Solutions

